



山ろうだより

山形県立山形聾学校
R5年度 第1号
令和5年4月10日



令和5年度のスタートです。



例年よりも早い桜の開花が、新年度のスタートをお祝いしてくれているようです。

3月に卒業生や異動する先生方とお別れし、とてもさみしい気持ちになりましたが、新年度、新しい先生方をお迎えすることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

♪ 新しい先生方の紹介 ♪

【職員室】	坂井 佐和子 教頭	(県特別支援教育課より)
	榎本 志穂 先生	(県立村山特別支援学校より)
	平間 優子 先生	(県立ゆきわり養護学校より)
	真木 郁子 先生	(県立ゆきわり養護学校より)
【事務室】	飯野 由美 事務長	(村山総合支庁より)
	小関 智子 事務次長	(楯岡特別支援学校寒河江校より)
【寄宿舍】	黒坂 阿津子 寄宿舍指導員	(県立山形盲学校より)
	金子 由美子 寄宿舍指導員	



新型コロナウイルス感染症の予防と対応について(お願い)

感染症予防対策について 4月からマスク着用について変更しています

- ◎ **ご家庭での健康観察**を引き続きお願いします。
※ 保健室から配付される**健康観察カード**の内容に変更はありません。
- ◎ **学校での教育活動**では、
 - ・「換気」「手洗いなどの手指衛生」「人と人との距離の確保」などの**感染予防対策を継続**します。
 - ・幼児児童生徒、教職員について、マスクの着用を求めないことを基本とし、個人の判断となります。ただし、健康上配慮が必要な幼児児童生徒への感染を防ぐため、歌唱など感染リスクが高い活動はマスク着用や距離を取るなどして実施し、給食など食事する場面では声を出しての会話は控えるようにします。
 - ・なお、混雑した電車やバスを利用する場合、医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスク着用が推奨されており、必要に応じて指導を行います。
- ◎ 学校での対応は、随時学校医に報告し、指導・助言を得た上で進めていきます。

令和5年度の教育課程について

日頃より本校へのご協力ありがとうございます。昨年度の学校評価や児童生徒アンケートの結果をもとに学校生活がより充実するよう見直しをしました。なお、詳しくは4月28日(金)に予定しているPTA総会・学校経営説明会でお知らせします。

「二学期制」に変更しました!

4月～9月の前期と10月～3月の後期の二学期制になります。

二学期制にすることで・・・

- 高等部就業体験が幅広い期間に設定できるようになり、よりお子さんの適性に合った体験がしやすくなります。
- 全ての学部で、体験的な活動や野外学習などをする際、事前学習や復習・まとめの学習の時間を確保し、学習内容の定着を図ります。
- 4月から9月までのまとまりにすることで、これまで復習中心だった夏休み中の学習内容のほか、休み前の学習の発展的な内容、休み後の学習につながる予習的な内容も取り扱うことができるようにしていきます。

これから

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ぜんき 前期						こうき 後期					
夏休み						冬休み					



水曜日が5校時までの授業になります。

幼稚部から高等部専攻科まで、時間割を見直しました。
下校時刻の詳しい日程については、各学部のお便り等でご確認ください。

今年度も、山形聾学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■編集後記■ 本校には、幼稚部・小学部・中学部・高等部と、幅広い年齢のお子さんがいます。「山ろうだより」では、学校全体の学習や生活の様子を保護者の方にお伝えしていきます。ご質問やご意見があれば、どうぞ学部主任、教頭にお知らせください。